

都市再生整備計画  
事後評価フォローアップ報告書  
(都市拠点周辺地区)

令和5年3月

愛知県東海市

# 1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

## 様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	地区内の人口密度	人/ha	55.4	67.0	62.9	確定	△	あり	63.4	R4年4月1日	△	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	東海太田川駅周辺土地区画整理事業により、駅周辺の基盤整備は進捗しているが、新築着工の進捗が期待するペースではなく、人口密度の目標達成まで至らなかったことが考えられる。ただし、現状でも地区内の人口密度は増加傾向にあり、今後も進捗が期待できる。
指標2	健康寿命	歳	男性:79.45 女性:82.69	男性:79.93 女性:83.84	男性:80.65 女性:84.25	確定	○	あり	男性:80.27 女性:84.25	R3年3月31日	○	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	大田川沿いのエコプロムナードや電線類地中化事業等による景観への配慮が、屋外での活動意欲の促進、歩行者・自転車の利用促進につながることで、身体活動を増加させる要因となった。厚生労働省の「健康日本21」では、日常的な運動は生活習慣病等の発症を軽減させるとしていることから、これら事業が健康寿命の延伸に寄与したと考えられる。
指標3	イベント開催回数	回	117	144	80	確定	△	あり	82	R3年3月31日	△	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	電線類地中化事業や太田川駅周辺土地区画整理事業により景観に配慮したまちの形成やまちの利便性が向上したことから、にぎわいが創出された。新型コロナウイルス感染症への対策としてイベント開催が制限され、多くのイベントが開催中止となったことが目標達成に至らなかった要因だと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	企画されたイベントの種類	件	61	/	81	確定	○	/	/	/	/	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	新型コロナウイルス感染症への対策としてイベント開催が制限され、多くのイベントが中止となったものの、駅周辺のにぎわい創出により、企画されたイベントの種類が増加した。
その他の数値指標2	住環境が整備され快適な生活が確保されていると思う人の割合	%	63.2	/	66.4	確定	○	/	68.6	R3年3月31日	/	差異なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善策はそのまま</li> <li>改善策に補強が必要</li> <li>新たに改善策をたてる</li> </ul>	太田川駅周辺土地区画整理事業や公園整備事業等、駅周辺の基盤整備が進捗しているため、利便性が高く、安心・安全なまちの形成を図ることができ、住環境が整備され快適な生活が確保されていると思う人の割合増加につながったと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<p>・成果を持続させるために 行う方策</p>	中心市街地における未整備箇所の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・社会資本整備総合交付金事業効果分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未整備箇所の街路整備</li> <li>・持続的ににぎわいを創出する都市拠点の充実及び住民が心地よく暮らすことができる新たな市街地形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御洲浜公園を整備(令和8年度整備予定)</li> <li>・都市計画道路、都市公園等の未整備箇所の整備を進め、都市基盤の充実を図る。</li> </ul>
	大田川と周辺公園・緑地等のネットワーク充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナード整備事業</li> <li>・社会資本整備総合交付金事業効果分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大田川沿い一部整備</li> <li>・持続的ににぎわいを創出する都市拠点の充実及び住民が心地よく暮らすことができる新たな市街地形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコプロムナード:大田川沿いの整備継続</li> <li>・人と環境にやさしい都市空間の形成のため、駅や身近なみどり等の資源をつなぎ、歩行空間や自転車ネットワークをさらに強化することが必要である。</li> <li>・大田川周辺の緑のネットワーク形成事業を継続することにより、歩行者の利便性・まちの回遊性の向上を図り、市民の健康増進に寄与する都市空間の形成を図る。</li> </ul>
	景観に配慮したまちの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅周辺土地区画整理事業</li> <li>・文化センター関連整備事業</li> <li>・社会資本整備総合交付金事業効果分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未整備箇所の街路整備</li> <li>・令和4年(仮称)創造活動・歴史文化交流施設基本計画策定</li> <li>・持続的ににぎわいを創出する都市拠点の充実及び住民が心地よく暮らすことができる新たな市街地形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、太田川周辺土地区画整理事業を行う。(令和5年度以降東海太田川駅西側土地区画整理事業を予定)</li> <li>・引き続き文化交流施設の整備を行い、居住・経済・文化の調和が取れた持続可能なにぎわいのある都市空間を目指す。</li> <li>・引き続き、公園整備、電線類地中化事業を推進することにより、景観に配慮した都市空間の形成とにぎわい創出を図る。</li> </ul>
事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<p>改善策</p> <p>・まちづくりの目標を達成するための改善策</p> <p>・残された課題・新たな課題への対応策</p> <p>・その他 必要な改善策</p>	中心市街地における未整備箇所の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良建築物等整備事業</li> <li>・東海太田川駅西土地区画整理事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太田川駅東側優良建築物の整備</li> <li>・広域拠点形成、産業・物流拠点の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太田川駅周辺の拠点性をさらに高めるため、駅を中心とした一体的な都市基盤整備による多様な都市機能を充実させる。</li> </ul>
	大田川と周辺公園・緑地等のネットワーク充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横須賀駅西広場シェルター整備事業</li> <li>・地域生活基盤施設事業(ポケットパーク整備事業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度以降バスシェルター設置整備</li> <li>・尾張横須賀駅西側周辺の歴史文化を活用した空間整備に合わせてポケットパークを整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大田川沿いのエコプロムナードの整備に加え、ポケットパークの整備等を行い、各駅の地区拠点を中心に歩行者の利便性・まちの回遊性の向上を図る。</li> </ul>
	景観に配慮したまちの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域生活基盤施設事業(ポケットパーク整備事業)</li> <li>・高質空間形成施設:横須賀文化と山車のみち景観整備事業</li> <li>・高次都市施設:横須賀文化の香るまちづくり拠点施設整備事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾張横須賀駅西側周辺の歴史文化を活用した空間整備に合わせてポケットパークを整備</li> <li>・山車や周辺建物などが映えるような歩行空間の半たわみ性舗装整備</li> <li>・地域の歴史文化を学び体感するとともに、人が集い交流が生まれるまちづくりの拠点を整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能なにぎわい創出に向け、太田川駅に加え、尾張横須賀駅を中心とした拠点形成と地域固有の歴史的資源の活用による魅力ある都市空間を形成する。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
<p>高次な都市機能の誘導及び魅力を高める機能の維持・充実(東海市立地適正化計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海太田川駅西土地区画整理事業区域内の、学術文化地区へ誘導施設(教育文化施設)を誘導することで、都市機能及び広域交流機能の向上を図る。</li> <li>・東海市芸術劇場での市民の交流や各種活動と連携しつつ、市民等の会合に利用できる施設(宿泊機能と集会機能の複合施設)を誘導し、都市の魅力向上を図る。</li> <li>・計画区域内の既存の大学、病院について、機能の維持・充実を図る。</li> <li>・大学、病院又は宿泊施設と集会機能の複合施設に小規模保育所等を複合した生活サービス施設を誘導し、都市の魅力向上を図る。</li> </ul>	<p>令和4年度～</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国から民間事業者に対する直接支援制度等を活用するため、国と事業者との調整や情報提供に努める。</li> <li>・宿泊機能と集会機能の複合施設について、東海市ホテル等の誘致に関する条例等、本市のホテル誘致の取り組みとの連携に関する検討が必要である。</li> <li>・にぎわいと魅力ある空間を形成するために誘導施設の活用、イベント等のソフト事業の展開に関する検討が必要である。</li> </ul>